令和2年度　指定管理者モニタリング結果及び評価表

1　施設の概要

施設名称	まつもと市民芸術館	所管課 TEL	文化振興課 0263－34－3293
所在地	松本市深志3丁目10番1号	設置年月	平成16年3月16日
施設設置目的	市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場を提供することにより、本市の文化芸術の振興を図る。		
施設概要・設備	・主ホール（750～1，800席、実験劇場　360席）、小ホール（固定　240席、バルコニー　48席） ・オープンスタジオ、スタジオ2、3、4、会議室　50席 ・レストラン		
指定管理者名（選定方式）	一般財団法人　松本市芸術文化振興財団（特命）		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）		
指定管理者の主な業務	・施設の管理運営 ・施設の利用許可 ・舞台芸術の創造活動の普及、振興のための事業実施		
利用料金制の導入	あり　利用料金制委託料併用方式		

施設の利用状況

利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）
来館者数（単位：人）	220,000	71,719	32.6%	27.9%
自主事業収入（単位：円）（国県補助金、負担金収入含）	97,220,000	63,481,228	65.3%	64.5%
自主事業集客数（施設内）（単位：人）	27,180	10,269	37.8%	25.9%
主ホール利用率（%）	80.0	42.3	52.9%	46.4%

（特記事項）　新型コロナウイルス感染症の影響により各種目標は達成できなかった。

事業収支（単位：円）

	指定管理者収支（令和2年度）				市の収支			
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算	
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
収入（歳入）	指定管理料	434,030,000	指定管理料	434,030,000	使用料	17,152	使用料	2,366,370
	利用料金	36,980,000	利用料金	3,342,791				
	自主事業収入	38,500,000	自主事業収入	25,185,480				
	国県等補助金	58,500,000	国県等補助金	34,641,708				
	市事業費補助金	100,000,000	市事業費補助金	100,000,000				
	負担金	220,000	負担金	3,654,040				
	雑収入	4,510,000	雑収入	1,414,932				
	計	672,740,000	計	602,268,951	計	17,152	計	2,366,370
支出（歳出）	人件費	124,500,000	人件費	114,933,470	指定管理料	434,030,000	指定管理料	429,560,000
	管理運営費	315,530,000	管理運営費	293,838,778	事業費補助金	100,000,000	事業費補助金	100,000,000
			【内訳】 ・旅費交通費　・通信運搬費 ・消耗品費　・修繕費 ・租税公課費　・委託費		保守点検費	282,315	保守点検費	972,000
	自主事業費	232,710,000	自主事業費	169,300,779				
			【内訳】 ・旅費交通費　・通信運搬費 ・消耗品費　・広告費 ・印刷製本費　・謝金					
	計	672,740,000	計	578,073,027	計	534,312,315	計	530,532,000
損益		0		24,195,924	差引	−534,295,163	差引	−528,165,630

（特記事項）

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評　価　の　基　準		
A	（1．0）	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	（0．7）	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	（0．5）	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	（0．0）	不適切な部分が確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
63.7

大項目	中項目	評　価　項　目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1　合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	一部の者を優遇する使用許可は行っておらず、また理由もなく使用制限もしていないため適正である。
	職員の労働条件	2　労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	C	労働基準法等の法令に違反している事実があったが、問題点は年度末までには是正された。
	危機管理対策	3　災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急連絡先が事務室内に掲示されており、消防訓練も定期的に実施している。
		4　指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	危険箇所を生まないよう、館内外を定期的に巡回している。
	個人情報保護	5　個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	書類等は事務室内で保管し、執務時間以外は施錠されている。また、電子データもセキュリティソフトを搭載した機器にしか保存していない。
	情報公開	6　情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	松本市に準じた情報公開体制が整備されている。
管理能力	団体の概要	7　団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	計画性を持って、健全な経営を維持している。
		8　当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	音楽文化ホール、波田文化センターなどの市内ホールと連携が図られている。
	管理運営	9　市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	条例の設置目的である、「市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場」を様々な企画により提供している。
		10　市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	松本市、関係機関とは、適宜連携が取れている。
	組織・体制	11　職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	時期によって繁閑はあるが、シフト勤務体制を組み、人員不足を生じていることはない。
		12　現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	支配人を現場責任のトップとし、事務長、プロデューサー等が各人員を把握している。
	働き方改革の推進	13　働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	C	松本市に準じた休日日数を確保しているが、休日取得に一部未消化な者がいた。
	職員研修・人材育成	14　職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	職員を定期的に外部研修会に参加させるなど、人材育成は適切である。
	経理及び事務処理等	15　会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	収入、支出伝票は、財団内の別の職員が審査を行い、適切な事務処理が行われている。
		16　業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	専門性の高い委託先を選定しており、各委託業務も適正に行われている。
		17　業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	期限内に必要な報告書等は提出され、内容も不備がない。
	安全管理	18　事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	舞台関係の技術職員は高所作業などの業務もあるが、事故が発生したこともなく、安全に留意して業務を行っている。
施設の運営	業務内容	19　管理区域、業務範囲について的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	自主事業、貸館事業ともに適切に管理運営されている。
		20　施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	主ホール、小ホール、各種スタジオ、会議室といった施設毎の特性を理解し、運営されている。
		21　年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	例年並みの自主・共催事業を企画したが、コロナ禍のため中止演目もあり、評価が困難である。
	地域との連携	22　地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	町会等と防災拠点施設として協働し、地域行事にも協力している。ボランティア組織の関係団体とも定期的に会合を開催している。
	利用促進	23　施設の利用率の向上に努めているか	4	B	演劇、ミュージカル、ダンス、オペラ等多彩な自主事業を企画したが、一部公演はｺﾛﾅの影響で中止を余儀なくされた。
	利用者サービス向上	24　利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	利用者の要望については、職員間グループウェアで情報共有を図るなど工夫している。また、プロジェクトを結成し、利用者用備品の更新等を積極的に行った。
	障害者等への配慮	25　障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	施設内は基本的にバリアフリー構造となっており、障害者等に配慮した案内を行っている。
	苦情・要望等への対応	26　利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	自主事業では必ずアンケートを実施し、意見集約を行っている。
	セルフモニタリング	27　セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	適切に行われており、財団の事業報告書でも成果が記されている。
	環境への配慮	28　エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	利用者が少ない日などは、閉館時間を早めるなど臨機応変に対応し、環境への配慮がなされている。
経済性	経費削減・業務効率化	29　経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	OA機器を積極的に導入し、業務の効率化を図っている。
	事業報告及び決算	30　支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	収入の確保面は、コロナ禍による影響があり減収となったため、評価が困難である。

3　利用者による評価
（協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容）

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙への記入
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4　指定管理者による自己評価

令和2年度の 自己評価 要望・苦情への 対応状況	・芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで幅広いジャンルの自主事業を36事業136公演を企画しましたが、コロナの影響で8事業20公演は中止とせざるを得ませんでした。 ・事前レクチャーも適宜実施し、作品への理解を高める配慮を行いました。 ・シアターパークを活用するため、2公演を実施したほか、中央図書館と連携し、「シアターパーク絵本箱」とネーミングし、子どもが気軽に手を取れる絵本を設置しました。 ・「バックステージツアー」は、オンライン配信に変更しましたが、映像企画でしか目にできない、昇降天井、オーケストラピットの作動場面を取り入れました。 ・文化庁の補助金などを積極的に取り込むことに努めました。
今後の目標	・より適正な施設の管理運営を行うため、県内外の施設と連携します。 ・コロナの影響により県を超えた移動制限に備え、レパートリー作品を制作します。 ・開かれたロビーという空間特性の「シアターパーク」の活性化事業を引き続き企画します。 ・市民キャストやサポーターが事業運営に参画することで、芸術を市民の身近なものにするよう努めます。 ・自主事業では、今後も必ずアンケートを実施し、利用者の声を反映させてまいります。

5　市(所管課)による総合評価

総　合　評　価　（4段階評価）　の　基　準		
A	（1．0）	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	（0．7）	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	（0．5）	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	（0．2）	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】
　芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで幅広いジャンルの自主事業を提供しています。
　コロナ禍のなかでも、「まつもと街なかジャズフェスティバル」の初開催、「バックステージツアー」のオンライン配信など工夫を凝らした企画を打ち出した。
　コロナ関連では、感染対策を徹底し、観客から感染者を出すことがなかった。

【個別施設ごとのテーマに対する評価　※設定がある場合】

【総合的な評価】
　施設の適切な管理運営をした結果、自主事業、貸館事業どちらでも公演中の大きなトラブルや作業時の事故は、発生しませんでした。
　コロナの特殊な年であったと言えるが、黒字決算となった点は評価できる。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
70.7

判　断　の　基　準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適　正

【別紙】
３　利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙への記入
調査結果	【じゃり】（演劇） ・　ペーパーピーポーが会場を暖めている感じで、新しい形と思った。 ・　役者が次々といろいろな役に扮していて、芝居の世界に引き込まれていくと感じた。 ・　空間の見せ方、使い方が素敵、小道具も細かく揃えてある。 ・　コロナ禍の中で上演した英断に感謝。舞台芸術は生死に関わらないが、生活に彩りを添える。 【そよ風と魔女たちとマクベスと】（演劇） ・　芝居はオンラインでなく実体験だと思った。 ・　劇団の方が個性的に鋭く変わっていくように思えた。 ・　現実と妄想が入れ替わる、不思議な感覚に誘われた。 ・　衣装のセンスが印象的でとても良かった。 【真冬のバーレスク　ボードビル３部作】（演劇） ・　コロナ禍のなかで、「生と死」、「思い出と想い」いろいろ思うところがありました。 ・　小さな会場の舞台を存分に楽しめる舞台でした。 ・　歌も踊りも楽しめる。 ・　また食事をしながら観劇を楽しみたい。 ・　３部作、それぞれが違うテーマ、構成で楽しめた。 【月夜のファウスト】（演劇） ・　チーンと鳴って舞台が変わる感じが面白かった。 ・　シアターパークをにテントを張って、突如劇場が現れたみたい。演劇がどこでもできる。 ・　一人芝居がすばらしい。 【A Walk in the Woods～森の中で～】（演劇） ・　固いテーマだったが、笑いもあり、テンポも良かった ・　腑に落ちる翻訳、役者の人間的魅力、温かいギターにのめり込んだ。 ・　本当の森の中にいるような気分になった。 ・　シアターパークの角に公演場所を設定したのが絶妙、この公演のためにある空間のよう。 ・　台詞の量とスピードに圧倒された。表情やちょっとした言葉の抑揚など感心した。	
利用者からの意見 要望・苦情等	【じゃり】（演劇） ・ 椅子が簡素でお尻が痛くなった。 ・ マスクを外して観劇している人がいた。 【そよ風と魔女たちとマクベスと】（演劇） ・ 簡潔な舞台装置は、やりたいことができないということなのか。 ・ 串田さんのフリートークっぽいものが一番面白いと思えてしまうのは残念。 【真冬のバーレスク　ボードビル3部作】（演劇） ・ 3部ともに誰かが死んでしまう、お芝居、ボードビル、そして歌も踊りもあっても寂しかった。 ・ マナーが悪く、喋っている人には注意してもらいたい。 【A Walk in the Woods～森の中で～】（演劇） ・ 緑、鳥のさえずりなど、森をもう少し感じたかった。 ・ 二人芝居で2時間は間延びする感じがした。 【　】＝演目、（　）＝ジャンル	